

「町内会のみらいミーティング」アンケート 集約結果

※回答数：44 件（7/17：26 件、7/20：18 件）

1. アンケート結果の概要

「町内会の『みらい』ミーティング」は、町内会が直面する共通の課題（役員負担、高齢化、なり手不足、情報伝達、ゴミ問題等）について、町会長同士で現状共有・意見交換を行い、今後の活動のヒントを得ることを目的として開催しました。

アンケートでは、両日とも全体として満足度が高く、特に「他町内会や関係者との意見交換」に対する評価が高い結果となりました。一方で、意見交換の時間配分や、テーマを絞った深掘り、具体策や成功事例の共有を求める声も見られました。

2. アンケートの結果まとめ

Q1. 今回の満足度を教えてください。

非常に満足：10 件（22.7%） 満足：29 件（65.9%） どちらともいえない：3 件（6.8%）

やや不満：2 件（4.5%） 不満：0 件（0.0%）

→「満足以上」合計：39 件（88.6%）

Q2. 協働プラザや富士町内会の活動事例は、今後の活動の参考になりましたか？

とても参考になった：10 件（22.7%） 参考になった：27 件（61.4%）

どちらともいえない：6 件（13.6%） やや参考にならなかった：1 件（2.3%）

参考にならなかった：0 件（0.0%）

→「参考になった以上」合計：37 件（84.1%）

Q3. 他町内会やコミュニティナースとの意見交換は、今後の活動の参考になりましたか？

とても参考になった：16 件（36.4%） 参考になった：25 件（56.8%）

どちらともいえない：3 件（6.8%） やや参考にならなかった：0 件（0.0%）

参考にならなかった：0 件（0.0%）

→「参考になった以上」合計：41 件（93.2%）

Q4. 話し足りなかった、もっと深掘りしたかったテーマや内容があれば教えてください。

- ・「困っていること」ではなく、「こうしている」「こう対処した」など具体的な事例・対策の共有
- ・ゴミ問題（分別・集積場の管理、クリーンキーパーの必要性など）への具体的な対応策
- ・テーマごとに深掘りする時間・構成を増やしてほしい
- ・他の町内会で実際に行っている改善事例や活動内容をもっと詳しく聞き、参考にしたい
- ・高齢化への対応（お祭り・イベント運営の見直し、一人暮らし高齢者支援等）の具体策
- ・役員の選出方法や輪番・投票等の運用実態、年齢制限や報酬の有無といった運営ルールとの共有
- ・事務局長などの事務体制導入や役員同士の横のつながり、町内会間の連携をどうしているか
- ・町内活動の DX 化（電子回覧板・公式 LINE・AI 利用・セキュリティ等）の導入事例・方法

Q5. 来年の町内会の「みらい」ミーティングで取り上げてほしいテーマはありますか？

- ・行政との関係性の把握・改善（市との協力体制や情報連携の見直し）
- ・役員の選出方法・人選（輪番・投票などの具体ルール）
- ・候補者の選び方と年次交代による継続性の確保
- ・町内会脱会者対策や加入促進のための方策
- ・業務負担や精神的な負荷の軽減策（役員の負担分担、報酬制度などの検討）
- ・実践している改善事例の共有
- ・近隣町内会との連携強化（連絡網・協議の場の構築）
- ・高齢化対応・災害時の具体的対応・ゴミ問題など、現場での実務的課題の対策
- ・デジタル化の実用性検証（電子回覧板・公式LINE・DX／AI導入とセキュリティ）
- ・若い世代（学生等）との交流促進や町内会の意義啓蒙（次世代への理解・参画促進）

Q6. その他（何でもOKです。ご自由にお書きください。）

- ・資料を見たり、メモをとったりするのでテーブルが欲しかった
- ・町内会のデータベース（町内会名、世帯数、年代、役員選出方法、アパート・氏子有無）があると嬉しい
- ・世帯数や神社管理、公民館管理、などの違いがあり町会長の仕事量に差がある
- ・同じ特性を持ったグループで話し合ってみたい。
- ・同じような大変さがある一方、集まった方は想いのある方が多く、今後も繋がっていききたい
- ・世代間のIT格差を埋めながら業務の効率化をどう進めるかが課題
- ・話し合いの時間が他で持てるなら具体的対策案を今後は出していきたい
- ・町会費の集め方が参考になった。→来年度からの実施を検討したい

3. 総括

・両日とも満足度は高く、特に意見交換は「学び」「気づき」「横の連携」につながっていることが確認できました。

・次回以降は、課題共有に加え、具体策（運用例・手順・成功例／課題が出た点）を持ち帰れる設計、テーマ別、条件の近い町内会同士の交流など、町内業務に直結できる方法も検討していきます。